CAMPUS PRESS

長崎総合科学大学
学報
JULY
2015
NO.105

contents

木下健 新学長抱負を語る
NEW NiAS
新入生インタビュー
8コースアラカルト
各学科最新トピックス
話題人
大学院工学研究科
博士課程総合システム工学専攻
下髙 敏彰さん
NiAS TIMES
附属高等学校ニュース
新入教職員紹介
Information

CAMPUS PRESS
長崎総合科学大学学報 No.105 2015年(平成27年)7月
編集・発行 長崎総合科学大学 総務企画課 〒851-0193 長崎県長崎市網場町536 TEL.095-838-5131 http://nias.jp/

Information

資料請求受付中

大学案内パンフレット発行!

長崎総合科学大学の2016年入学者用の大学案内パンフレットと学生募集要項が完成しました。パンフレットは「大学案内」のほか、概要を紹介した「ダイジェストガイド」の2種類があります。お気軽に資料をご請求ください。

◎詳細は入試課または
大学ホームページ http://nias.jp/まで

お問い合せ先 0120-801-253
E-mail adm@NiAS.ac.jp

学費サポート制度(特待生制度・優待生制度)

特待生 A1 授業料を全額免除(4年間)
国立大学よりも学費がかかりません
※成績不良等で取り消し有
センター試験利用入試または一般入試(Ⅰ期・Ⅱ期)にて選考 対象 学力・人物の優秀な者

特待生 A2 授業料1/2免除(4年間)
※成績不良等で取り消し有
センター試験利用入試または一般入試(Ⅰ期・Ⅱ期)にて選考 対象 学力・人物の優秀な者

特待生 B 授業料1/2免除(4年間)
※成績不良等で取り消し有
AO特待生入試にて選考 対象 次のいずれかに該当する者
①高度な特技・資格を有し、それを本学で発揮しようとする者
②各種コンテストやスポーツ・文化活動等で優秀な成績を収め、本学でその能力をさらに伸ばし発揮しようとする者
③本学主催「高校生アイディアコンテスト」で優秀賞以上を受賞した者

外国人留学生入試(前期)にて選考
対象 日本留学試験の日本語250/400点程度。数学の成績も合わせて総合的に判定する。

在学生の優待制度
3年生または4年生で学力および人格が優れた者に対して授業料を免除します。3年生は2年次までの成績、4年生は3年次までの成績が選考対象となります。(3年次で優待生に採用された者も、4年次には再度選考となります)

入試日程

入試区分		出願期間	試験日
AO入試 AO特待生入試		9/1(火)～3/11(金) 消印有効	随時
一般推薦入試[前期] 専門高校・総合学科推薦入試		11/1(日)～11/11(水) 消印有効	11/15(日)
一般推薦入試[後期]		11/25(水)～12/9(水) 消印有効	12/13(日)
一般入試	Ⅰ期	1/7(木)～2/2(火) 消印有効	2/6(土)・2/7(日)
	Ⅱ期	2/16(火)～3/10(木) 必着	3/13(日)
	Ⅲ期	3/12(土)～3/25(金) 必着	3/27(日)
大学入試センター試験利用入試	Ⅰ期	1/7(木)～2/2(火) 消印有効	※本学での個別試験は課しません
	Ⅱ期	2/16(火)～3/11(金) 必着	
	Ⅲ期	3/12(土)～3/27(日) 必着	

NiAS(ニアス)セミナー 豊富なメニュー

出前講義、体験学習 申込受付中

本学では、大学教員が高校などに出向いていく出前講義「NiASセミナー」を実施しています。生徒の皆さんに大学講義の雰囲気を感じていただき、さらに日常の授業では体験できない、より専門的な内容や世の中の最新の研究成果などについて、わかりやすくお話しするものです。

体験学習 多彩なプログラム

高校におけるキャリア教育、進路指導の一環として、本学の施設・設備を利用した学習プログラムも準備しています。

オープンキャンパス2015

OPEN CANPUS

7.5(日) 8.2(日) 8.23(日) 9.26(土)

時間 10:30～14:00(受付10:00～)
場所 長崎総合科学大学

きわめる。拓く。創り出す。
NiAS 長崎総合科学大学
※NiAS(ニアス)は、大学の英文名
Nagasaki Institute of Applied Scienceの略称です。

長崎総合科学大学「Facebook」&「LINE」! 大学の様々な情報を配信しています。ぜひ、ご登録ください。
https://www.facebook.com/nias.ac.jp
@nias SNSでも情報発信中

本学モバイルサイトにアクセスできます。

木下 健 新学長抱負を語る

「心優しい技術者を」

Technically Educated Heart Nice Gentleman

Takeshi Kinoshita

産業の基礎を担う人材育成の歴史

本年4月1日に貴島勝郎前学長の後を受け、学長に就任しました木下健です。本学は昭和18年に前身の川南高等造船学校として創設され、戦時下の我が国で大変な競争率のあこがれの学校として出発しています。しかし敗戦後の苦難の時を経て、昭和32年に本格的に再興され、日本復興の中心となる重工業の礎となる人材を多数輩出し、後の高度成長の中核となる技術者を輩出し、それを支えました。

産業構造の変化に適応できる人材教育

高度成長が終わり、バブルもはじけた今また我が国は大きな転換期にあります。少子化、人口減少に起因する我が国の産業構造の変化に伴ってグローバル化とともに、全国的には東京一極集中、九州地区では福岡集中の流れがあります。長崎県内の中小を含めた産業界も否応なしに業種、業態の変化を試行錯誤している現状です。長崎県の地元唯一の、そして高度成長期を支えた歴史と実績のある技術系私立大学である本学の役割は極めて大きいと言えます。そこで本学は地元の地域社会と基幹産業が必要とする基盤技術の基礎をしっかり身につけてもらう教育を第一とし、地元の地域社会と産業との連携、協力を通じて地元に貢献したいと思っています。

こじんまりした大学、3倍得な授業

本学は一学年200名程度のこじんまりした大学です。同期生全員を何とか認識できる人数で、学内の先生方の名前と顔が覚えられる規模と言うのは実は教育の場として最適です。また2014年より専門分野だけでなく他分野も学びやすくしたコース制を導入しています。この事は技術者にとって特に産業構造が変化しつつある現在とても大事なことなのです。さらに大規模校とは異なり高度に細分化した専門を網羅した教員陣にはなっていません。大規模校では狭い分野に絞り奥深い講義が一般ですが、本学では中心分野だけでなく近隣分野の大事な基礎概念までも一つの講義に織り込まれ、一般教養として受講する学生にとっては、じつは3倍得な教育を受けることができます。教育のプロフェッショナルがそろっています。こじんまりしており、地元の地域社会・産業との連携、協力を大切にしているので就職指導も大変に行き届いています。

近代産業技術発祥の地、長崎から21世紀の技術者を

地域振興・活性化が時代の要請である今日、我が国の近代産業技術発祥の地、長崎の本学は最も期待されており、学長の重責を与えて頂いたことは大変な光栄であり身の引き締まり思いであります。

理事長からひと言

この4月から、木下 健新学長を迎え、本学の歴史に、また新たなページが開かれました。

地方創生が叫ばれる今こそ、木下新学長を機関車役に、長崎県の地域産業が求める基盤技術の知恵と技をしっかり身に付けた人材の育成に、全力を注いでまいります。

平成27年度長崎総合科学大学入学式

平成27年度長崎総合科学大学入学式が、4月2日、本学グリーンヒルキャンパスの体育館で挙行されました。はじめに今年度より学長に着任した木下 健学長より大学院、工学部、総合情報学部、別科日本語研修課程の新入生194名の入学が許可され、同学長が「科学に根差した技芸を身に付けた心優しい技術者、technically educated heart nice gentlemanになって頂きたい」と式辞を述べました。

木下 健新学長の式辞

入学式の様子

入学した学生を代表して、大学院工学研究科修士課程環境計画学専攻入学の金城和希さん、工学部工学科建築学コース入学の松崎孝信さん、留学生で工学部工学科船舶工学コース入学のHilal Suliman(ヒラール スライマン)さんの3名の新入生が挨拶を、また、総合情報学部総合情報学科生命環境工学コースの小川内瑠魁さんが入学生代表宣誓を行いました。

式後には新入生に対するオリエンテーションや保護者向けの父母懇談会も開催され、新入生は大学生活の第一歩を踏み出しました。

留学生代表でサウジアラビア出身のHilal Suliman(ヒラール スライマン)さんは、「本日、私は工学部工学科船舶工学コースに入学します。最近、私の国、サウジアラビアに造船所が出来ました。しかし、その工場で働いている人たちは皆外国人で、サウジアラビア人はいません。なぜなら、サウジアラビアの大学や専門学校には、船を造る勉強をするコースが無いからです。私は、本学で船舶工学を学び、そしてこの知識を国に持って帰って少しでもサウジアラビアのために貢献できれば、と思っています。」と本学で学ぶ決意を力強く述べました。

Hilal Suliman

総合情報学部新入生の記念撮影

新入生歓迎行事

毎年恒例の学生自治会主催による「長崎総合科学大学新入生歓迎行事」が、4月4日、本学グリーンヒルキャンパス体育館で賑やかに開催されました。

新しい仲間を迎えて、部活動・サークル紹介、音系サークル、吹奏楽による演奏をはじめ、各サークルによる様々なパフォーマンスが実施されました。

そのほか、会場内には学科ブース、体育会・文化会のクラブ紹介ブースも設置され、新入生をはじめ、在学生、教職員が楽しい時間をともに過ごし、お互いの交流を深めました。

New Students Interview

◎新入生の皆さんに今後の抱負などを熱く語ってもらいました!!
Ⓐ出身校 Ⓑ趣味・特技 Ⓒ大学へ進学した理由 Ⓓ今、夢中になっているこ Ⓔ抱負など一言

工学部工学科電気医療工学コース
海江田 隆さん

Ⓐ長崎県立長崎北陽台高等学校(長崎県)
Ⓑ音楽鑑賞、球技
Ⓒ臨床工学技士を目指していて且つ地元の長崎だったから。
Ⓓ吉本新喜劇です!見てない人は是非見てみてください。
Ⓔ勉強とアルバイトの両立。そして、資格を取得できるように努力し、コミュニケーション能力を高める!

工学部工学科電気医療工学コース
岩﨑 七海さん

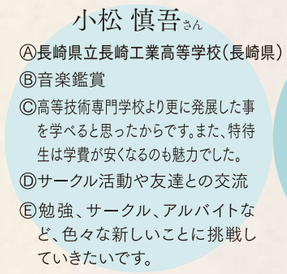
Ⓐ熊本県立八代清流高等学校(熊本県)
Ⓑ料理
Ⓒ親元を離れ自立したかった事と、本学は小規模で勉強のサポート体制が整っていたことです。
Ⓓサークルに入ったり、友人を多く作り、最高のスタートを切ることです。
Ⓔ仲間と共に遊び、時には競い、夢へと向かい貴重な時を過ごしたいです。

工学部工学科船舶工学コース
グェン バン チューンさん

Ⓐ外国の高等学校(ベトナム)
Ⓑ水泳や音楽を聴くことです。
Ⓒ子どもの頃から機械やエンジンに興味があり、日本で機械に関することを学びたいと考えていました。
Ⓓ日本人や他の国の友達をつくり、仲間を増やすことです。また、日本語の勉強を毎日しています。
Ⓔ卒業後は日本で就職するつもりです。その後、帰国し、起業したいと思っています。

工学部工学科船舶工学コース
磯兼 佳奈さん

Ⓐ愛媛県立松山西中等教育学校(愛媛県)
Ⓑ体を動かすこと。
Ⓒ造船について興味があり、本学は日本で唯一船舶工学コースがあったから。
Ⓓ料理をすることや空いた時間で読書をすることです。
Ⓔ大学生の間にしか出来ないことに沢山挑戦していきたいです。



総合情報学部総合情報学科知能情報コース
小松 慎吾さん

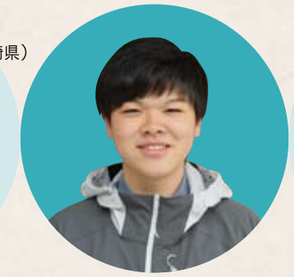
Ⓐ長崎県立長崎工業高等学校(長崎県)
Ⓑ音楽鑑賞
Ⓒ高等技術専門学校より更に発展した事を学べると思ったからです。また、特待生は学費が安くなるのも魅力でした。
Ⓓサークル活動や友達との交流
Ⓔ勉強、サークル、アルバイトなど、色々な新しいことに挑戦していきたいです。

総合情報学部総合情報学科知能情報コース
伊藤 大智さん

Ⓐ長崎県立諫早高等学校(長崎県)
Ⓑ野球、書道
Ⓒ興味がある情報分野やロボット工学を深く学ぶことが出来ると思ったから。
Ⓓ今は自由な時間が多い大学生活が楽しいです。落ち着いたらサークルやアルバイトにも挑戦したいです。
Ⓔ勉強もしっかりやって充実した大学生活を送りたいと思います。

工学部工学科機械工学コース
瀬戸 祐貴さん

Ⓐ長崎県立長崎南高等学校(長崎県)
Ⓑフットサル
Ⓒ JABEEプログラムがあり、よりよい資格が取れ、地元の長崎ということで本学に進学しました。
Ⓓサークル活動のフットサルで楽しく活動しています。また、お金を貯めて好きなものを買えるようにすること。
Ⓔ大学内外を問わず、様々な友達をつくり充実した生活をしていく!



工学部工学科機械工学コース
永川 貴捷さん

Ⓐ長崎県立口加高等学校(長崎県)
Ⓑスポーツ
Ⓒ資格を多く取得したかったことと共にものづくりに興味があったから
Ⓓ体を動かすこと!
Ⓔ日々精進するためにこつこつ努力して、卒業する時に後悔のないように頑張る!

総合情報学部総合情報学科マネジメント工学コース
松本 侑大さん

Ⓐ海星高等学校(長崎県)
Ⓑ空手、ボクシング
Ⓒ本学のパンフレットを見て、ここなら経営者としての能力をしっかりと得ることが出来ると思ったからです。
Ⓓボクシングです。試合に出るための減量中です。
Ⓔ悔いのない四年間を過ごしたいです。

総合情報学部総合情報学科マネジメント工学コース
洪 準基さん

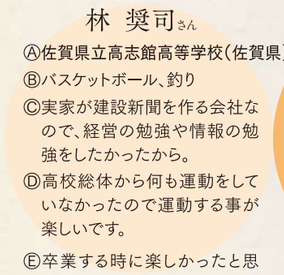
Ⓐ長崎総合科学大学附属高等学校(長崎県)
Ⓑサッカー、音楽鑑賞
Ⓒ通訳の仕事に興味があります。将来のために幅広い知識を学びたくて本学に進学しました。
Ⓓサッカー部に所属しています。これからの4年間、日本一を目指します。
Ⓔサッカーと勉強が両立できるように頑張ります。

工学部工学科建築学コース
杉本 力さん

Ⓐ海星高等学校(長崎県)
Ⓑサッカー
Ⓒ建築士になるという夢を叶えるため、建築について学びたかったから。
Ⓓ部活動です。練習を全力で取り組んで日々がんばっていきたいと思っています。
Ⓔ部活と勉強を両立して充実した大学生活を送りたいと思います。

工学部工学科建築学コース
長田 志信さん

Ⓐ沖学園高等学校(福岡県)
Ⓑ音楽鑑賞、スポーツ観戦
Ⓒ資格取得に向けた勉強や自分のやりたいことを設備の整った環境で学んでいけると思ったから。
Ⓓかくれたオシャレな雑貨屋さんやカフェを発掘すること。友達と戯れること。
Ⓔ勉強とアルバイトを両立させ、充実した大学生活を送りたいです。



総合情報学部総合情報学科生命環境工学コース
林 奨司さん

Ⓐ佐賀県立高志館高等学校(佐賀県)
Ⓑバスケットボール、釣り
Ⓒ実家が建設新聞を作る会社なので、経営の勉強や情報の勉強をしたかったから。
Ⓓ高校総体から何も運動をしていなかったので運動する事が楽しいです。
Ⓔ卒業する時に楽しかったと思えるように頑張ります。

総合情報学部総合情報学科生命環境工学コース
野田 僚太さん

Ⓐ長崎県立長崎鶴洋高等学校(長崎県)
Ⓑ模型製作、パソコン
Ⓒ地球温暖化などの環境問題に関心があり、どうすればこの問題を解決できるのか興味を持ったから。
Ⓓ世界中の戦車を調べること、読書。
Ⓔ一日も大学を休まず、ちゃんと単位が取れるように、日々の学習を頑張ります!

工学部工学科電気電子工学コース
中村 柾斗さん

Ⓐ鹿児島県立松陽高等学校(鹿児島県)
Ⓑ野球
Ⓒ新天地で自分を磨くと同時に将来に活かせる資格を取得すること。
Ⓓ寮生の仲間達と毎日楽しく過ごすこと。
Ⓔ充実した学生生活を満喫する。

工学部工学科電気電子工学コース
古賀 泰之さん

Ⓐ長崎県立島原工業高等学校(長崎県)
Ⓑ料理・読書
Ⓒ他の大学と比較して安い学費で、学習支援や実習設備などが充実していたので本学を志望しました。
Ⓓ友達と大学周辺や少し遠くに遊びに行くこと。
Ⓔ勉学に少しでも早く慣れ、難しい資格などを多く取得していきたいと思っています。

話・題・人

Close up People

目指すは世界！日本、そして世界を支える未来農業

活動内容

地域のゼロミッション化の観点から東部下水処理場で発生した下水汚泥由来資材の農地への利活用を目的に長崎市農業センターのハウスにおいて日々実証研究をしています。この研究は長崎市と長崎総合科学大学、三菱長崎機工(株)と共同で実施しています。

今後の抱負

現在の日本の農業は、確実に弱体化しています。都市部や有名な産地は盛り上がっていても、地方では高齢化や過疎化が進み耕作放棄地の増加や担い手不足が問題となっています。また、日々技術が発展していてもまだ経験や勘を頼りにしている農家は少なくありません。日本の農業を発展させるためには環境にやさしくより安全な作物を提供できる技術を開発する必要があります。そこで現在実施している研究を通して日本の農業の発展に貢献できる技術指導と、世界の貧困地域へ技術提供を目指します！

I Love TOMATO

大学院工学研究科　博士課程総合システム工学専攻

下髙 敏彰さん　Toshiaki Shimotaka

2012年 人間環境学部環境文化学科(現・総合情報学部総合情報学科生命環境コース)卒業
京都府立南陽高等学校出身

NiAS Times

8 Courses Topics

工学部工学科 船舶工学コース

船舶工学コースでは、5月8日(金)に株式会社 大島造船所を訪問しました。大島造船所では、連続建造中の8万2千トンのバルクキャリアを見学し、主機関の出力試験や、通常は水面下に没しており見ることが出来ないプロペラの回転試験などを見学することが出来ました。この見学で造船所の業務内容や、船舶の構造と艤装に関する知識がより深まったことと思います。

工学部工学科 機械工学コース

新1年生は、機械工学の集大成である発電所を見学する、5月29日のフォーラム研修旅行に参加しました。見学先は九州電力の玄海原子力発電所と相浦発電所で、発電方式の違いを学ぶとともに、機械工学が実際に適用されている現場を体験しました。また、見学終了後には学生と教職員によるフォーラム(夕食懇談会)も実施し、入学してから約2ヶ月間における学業や生活等についてざっくばらんに会話しながら親睦を深めました。

工学部工学科 建築学コース

建築の勉強は、大学の授業だけではなく、広い範囲の知識ーいわゆる雑学が大切です。その点から普段から好奇心をもっていろいろな施設を見学しておく必要があります。この観点から、新入生とは5月末に一泊二日のフォーラム旅行で大分へ行きました。また、2月に今の2年生の学生何人かと池島へ炭坑施設の見学に行ってきました。これが縁で建築学コースのWEBページにも載せましたが、池島PR用のTシャツをデザインしました。

工学部工学科 電気電子工学コース

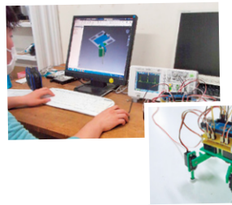
電気電子工学コースでは、6月に研修旅行を開催。1年生全員と編入学生を含む上級生3名が参加し、テレビ長崎の見学の後、雲仙温泉にて一泊しました。テレビ長崎では、プロ仕様の放送機材に触れたり、ニュース番組のセットを見学出来、貴重な体験になりました。討論会では、1年生が思い描く未来技術を発表。高度な内容ばかりで、議論が白熱しました。最初は固い表情だった1年生も、皆と親睦を深め、友人もできたようで、良い機会になったようです。

工学部工学科 医療工学コース

5月8日･9日、教員5名と44名の新入生が毎年恒例の医療工学フォーラムで雲仙に行ってきました。雲仙岳災害記念館を見学した後、雲仙へ。夕食後は、グループ研修会を行ない、学びの時間をすごしました。その後、各部屋で親睦を深めるおしゃべり(この時間帯が最も大切!)。これからの4年間のなかでも心に残る思い出の一つとなる一時を過ごされたことと思います。今後の1年生のご活躍を期待します!

総合情報学部総合情報学科 知能情報コース

知能情報コースでは、3D-CADでデザインした作品を3Dプリンターで製作する取り組みを始めました。導入当初は失敗の連続でしたが、思い通りの作品が作れるようになってからは講義だけでなく課外活動にも取り入れています。卒業研究では3D-CADでロボットをデザイン・製作し、コースで学ぶ組み込み技術を生かしたロボット制御に取り組んでいます。



総合情報学部総合情報学科 マネジメント工学コース

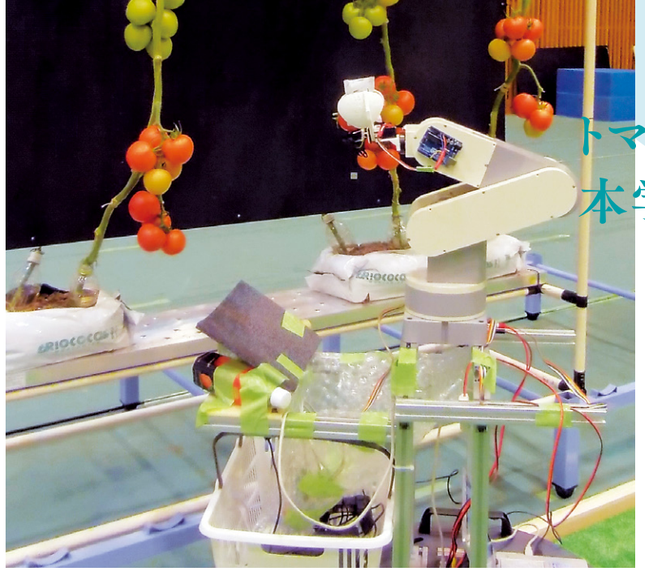
2014年度情報学部経営情報学科の卒業研究発表会が、2月7日に開催され11件の発表がありました。その中で、1件が長崎県中小企業団体中央会賞に、2件が日本経営工学会九州支部長賞に採択されました。さらに、今村本気さんと竹山亜里沙さんの卒業研究「キャッシュ・フロー構成比分解分析を用いた企業分析」は第41回日本経営工学会九州支部卒業論文発表会にて、「努力賞」を授与されました。また、4月2日にはマネジメント工学コースの2期生が入学してきました。

総合情報学部総合情報学科 生命環境工学コース

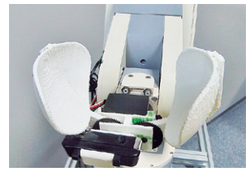
生命環境工学コースでは、自然環境の研究のほか食品やエネルギー関連を学べます。本コースでは、総合情報学部全体で研修旅行を行い他コースとも連携して、現在学んでいる事が将来どのような所に活かせるのか体験学習を行っています。また、教員や学生との距離が近く賑やかなコースとなっています。

NiAS Times

トマトロボット競技会で本学チームが奨励賞を受賞



競技の様子



3Dプリンタで製作したハンド

トマト収穫ロボット

《本学参加メンバー》
知能情報学科4年／池田優汰さん
大学院工学研究科2年／木村俊介さん

本号の表紙に登場のトマトロボット、総合情報学部総合情報学科知能情報コースの佐藤研究室のチーム「がんばらんば」が、12月20日・21日に北九州市で開催された「トマトロボット競技会」（主催：トマトロボット競技会実行委員会）に参加し、奨励賞を受賞しました。この競技会は、トマト採取を通じてロボット技術を農業分野へ導入することを目的としており、今回が初開催。

佐藤研究室は、佐世保工業高等専門学校との合同チームで3Dプリンタなども用いてロボットを製作し、大会に参加しました。一次予選、二次予選を三位で通過、本戦は接戦の末惜しくも四位の成績となりましたが、奨励賞を受賞しました。表紙撮影時、同行した佐藤ゼミの学生は次年度に向けてトマト畑でのトマト観察に余念がなく、次回に向けての挑戦はもう始まっていました。

表彰式

本学女子学生が「ながさき“F”プロジェクト」成果報告会に参加

「ながさきFプロジェクト」に参加した笹田さん（左）・野口さん（右）

長崎県のプロジェクト「ながさき『F』プロジェクト～憧れの先輩に学べ！なりたい私、発見プロジェクト～」の成果報告会＆キャリア・トークカフェが2月21日、長崎国際大学で開催され、本学の女子学生2名が成果を発表しました。

ながさき『F』プロジェクトとは、県内の大学及び短期大学から推薦を受けた17名の女子学生が、プロジェクトメンバーとして県内で活躍するロールモデルとなる社会人の方の取材や交流等の一連の活動を通して、女性が様々な新しい分野へチャレンジし、生涯にわたり自分の行き方や働き方を主体的に選択しながらキャリアを形成していく意識を醸成することを目的としています。

この中で女子学生は4チームに分かれ、半年間にわたり17名の社会人を取材し、活動報告集で取材報告をまとめあげ、成果報告会に挑みました。

成果報告発表

諫早市、長崎ウエスレヤン大学とまちづくりに関する連携協定を締結

本学と諫早市及び長崎ウエスレヤン大学は2月16日、まちづくりに関する連携協定を締結しました。

今回の協定は、両大学と諫早市が連携することで、両大学の得意とする分野での専門性と強みを活かすとともに、それぞれの学生の考えも取り入れながら、諫早市の人口減少対策をはじめとするまちづくりの推進を図っていくものです。また、両大学にとっても地域貢献や大学間の連携強化を図っていくことが目的です。今後は、3者協働による具体的な人口減少対策及び地域活性化策の研究・検討などを進めていく予定です。

長崎大学と工学分野における包括的連携協力に関する協定を締結

本学と長崎大学は3月23日、工学分野における包括的連携協力に関する協定を締結しました。

今回の協定は、本学と長崎大学が連携することで、地元地域から要望の強い製造業・エネルギー関連の産業振興や地域創生等に係る教育研究の相互連携、大型研究プロジェクトへの共同申請などを視野に、多方面にわたる協力を行うことが目的。今後は、地域貢献のための具体的な策の検討や、新産業創出のための連携などを進めていく予定です。

受賞・授与報告

工学部工学科船舶工学コース
脇山祐介講師が日本船舶海洋工学会より
「船舶海洋技術啓発広報活動奨励賞」を受賞

総合情報学部 総合情報学科
大場和彦教授が日本農業工学会より
フェローの称号を授与

「長崎帆船まつり」に船舶工学コースが企画参加

船舶工学コースが例年参加している「長崎帆船まつり」。今年は4月26日に「ソーラーボートの試乗・展示」、「船のペーパークラフト教室・水槽試験用模型船展示」、「船の操船シミュレーション体験」を実施しました。当日は天候にも恵まれ、本学のイベントは休み時間なしのフル操業で親子連れなど約300人が訪れ賑わいました。

保護者懇談会

2015年度の保護者懇談会を左記の10会場で開催します。

当日は、大学の現況及び就職状況等についてご報告後、教員との個別面談を行います。保護者の皆様の多数のご参加をお待ちしております。

個人面談の様子

2015年度 長崎総合科学大学
保護者懇談会

6月7日(日)	長崎(3・4年生)
6月13日(土)	沖縄
8月29日(土)	佐世保・宮崎
8月30日(日)	佐賀・鹿児島
9月5日(土)	大分・福岡
9月6日(日)	熊本・東京
9月19日(土)	長崎(1・2年生)

お問合せ先／学生課 TEL.095-838-5124

オーストラリア UNE語学・異文化研修プログラム

8月22日～9月14日にアーミデールにあるニューイングランド大学附属英語センターでの語学異文化研修に14名が参加予定。研修費用の約半額を本学海外留学支援基金より助成します。

学校法人 長崎総合科学大学「未来創造寄付金」

《趣 意》

長崎総合科学大学は、平成26年度より、従来の学部学科、教育課程などを大幅に改編し、2学部2学科8コース制を導入するなど、教育研究体制を再構築し、新たな進化の道の第一歩を踏み出しました。

これにより、近年の科学技術の急速な進歩や産業社会の発展に対応できる高い専門性と幅広い科学知識を持ったグローバル人材の育成や先端技術の研究開発に、これまで以上に寄与できるものと考えています。

これに伴い、大学施設をグリーンヒルキャンパスに集約することで、教育研究活動の連携強化を図るとともに、附属高等学校をシーサイドキャンパスに移転し、教育環境の充実・向上を実現いたしました。

今後とも、高い専門性と豊かな人間性を培う全人教育を実践し、国際社会で活躍できる人材を育成するとともに、広く地域に開かれた学園として、地域経済の振興や産官学連携した地域創造、文化スポーツ活動などに積極的に参画し、貢献してまいります。

本学園が、70有余年の伝統を継承しつつ、未来に向かって、学生・生徒・卒業生の皆様、地域の皆様、経済界の皆様などに、深く信頼され、手を携えて前進する学園であり続けるためには、皆様からのご支援を広く仰ぐ必要があり、この度、「長崎総合科学大学未来創造寄付金制度」を設けることといたしました。

皆様には、本寄付金制度の趣旨につきご理解とご賛同を賜り、特段のご協力、ご支援をお願い申し上げます。

学校法人長崎総合科学大学
理事長　立石　曉
学　長　木下　健
校　長　玉城　保美

寄付金は以下の経費に充て、学園が行う事業をより一層充実させるための資金とさせていただきます。

- 教育のための経費
- 学術調査研究のための経費
- 地域貢献活動に要する経費
- 施設整備のための経費
- 学生・生徒の奨学のための経費
- 学生・生徒のスポーツや課外活動のための経費
- その他本学園が必要とする経費

寄付金の単位
［個人］一口3,000円（何口でも結構です）
［法人］一口あたりの金額は特に定めておりません。

寄付のお申し込み

下記「お問い合わせ先」までご連絡ください。
リーフレットおよび寄付申込書、払込み用紙等をお送りいたします。

お問い合わせ先
長崎総合科学大学 総務企画課 未来創造寄付金担当
TEL.095-839-3111(代表) FAX.095-839-0584
E-mail mkifu@NiAS.ac.jp

※詳細は今後、本学広報誌ならびにホームページ等でご案内いたします。

附属高等学校ニュース

High School Attached to Nagasaki Institute of Applied Science News

第67回長崎県高校総合体育大会

ヨット部が総合準優勝！サッカー男子は3位入賞！

第67回長崎県高校総合体育大会が6月初旬に長崎県内各地で開催され、各種競技で熱戦が繰り広げられました。本学附属高校は、7競技72名が参加し、伝統あるヨット部が総合準優勝、サッカー部が3位入賞の活躍を見せました。なお、佐賀で行われたヨット九州大会において420級出場の本山、福井組が見事4位入賞を果たし、インターハイ及び国体出場権を獲得しました。

入学式

2015年度長崎総合科学大学附属高等学校の入学式が、4月9日、本学グリーンヒルキャンパス体育館で挙行されました。式では玉城保美校長の式辞、本学木下 健学長による来賓祝辞が述べられ、新入生代表宣誓の後、覚えたての校歌を皆で元気よく斉唱しました。

今年は新入生116名が入学し、高校生として新たなスタートを切りました。

長崎県高校新人大会で5連覇
第93回全国高校サッカー選手権大会
3年連続出場

スクールバスが快適に

「長崎バス」利用のスクールバスで快適な通学環境になりました。

平成27年度 オープンスクールを開催します！

① 7月11日(土)
② 9月19日(土)
③10月17日(土)

◎体験学習
◎クラブ見学・体験
◎ランチ体験他
※送迎バス運行

学校案内請求 オープンスクール参加申込

Tel.095-838-2413
(附属高校代表)

2016学校案内が完成しました！

2016年入学者用の学校案内がこのほど完成しました。お問い合わせは事務室へ。

学校案内

New Staff Interview

今年度、新たにスタッフとなった教職員を紹介します。Ⓐ所属・職名 Ⓑ趣味・特技 Ⓒ抱負など一言

菊森 淳文（キクモリ アツフミ）

Ⓐ総合情報学部／特任教授
Ⓑ旅行・エッセイ
Ⓒ日本の次世代を拓く若者の教育に微力ながら尽くしたいと思います。

松井 信正（マツイ ノブマサ）

Ⓐ工学部／教授
Ⓑバイク、温泉
Ⓒ電力グリッドの運用・管理や最適化の研究を通して、社会に貢献していきたいと思っています。

岡田 公一（オカダ コウイチ）

Ⓐ工学部／准教授
Ⓑ読書、散歩
Ⓒ研究を通して地域に貢献するとともに、学生達が学業はもちろん、大学生活を楽しく過ごせるよう様々な形で力を尽くしたいと思います。

池 浩司（イケ コウジ）

Ⓐ工学部／助教
Ⓑロードバイク
Ⓒ学生達と共に学び、モノづくりを行い、感動を共有する「共育・共創・共感」をモットーに教育・研究を行なう所存です。

劉 偉（リュウ イ）

Ⓐ総合情報学部／助教
Ⓑ音楽鑑賞、書道
Ⓒ学生目線に立った教育を実践するように努力して行きたいと考えております。学生とともに成長して行きましょう。

横井 聖宏（ヨコイ タカヒロ）

Ⓐ総合情報学部／助教
Ⓑ写真、プロ野球観戦
Ⓒ学生たちが情報を的確に表現する知識や技術を身に付け、スムーズに社会に出て行けるよう精一杯サポートします。

平山 翔市（ヒラヤマ ショウイチ）

Ⓐ附属高等学校／常勤講師
Ⓑ音楽鑑賞、バスケットボール
Ⓒ何事にも全力で「諦めたらそこで試合終了」の精神で頑張りたいと思います。宜しくお願い致します。

山中 卓也（ヤマナカ タクヤ）

Ⓐ附属高等学校／常勤講師
Ⓑスポーツ観戦
Ⓒ私はこれまで10年間、塾講師として働いてきました。この経験を活かして指導できるよう頑張ります。宜しくお願いいたします。

野上 敏治（ノガミ トシハル）

Ⓐ学生課キャリアセンター室長
Ⓑカメラ・ビデオ編集、PC・ステレオ自作
Ⓒ私は、本学の電気卒のOBで卒業後40年になります。民間企業での経験を活かして皆さんの就活のサポートが出来ればと思ってます。よろしくお願いします。

吉田 勝久（ヨシダ カツヒサ）

Ⓐ学生生活支援センター長
Ⓑスポーツ観戦、読書
Ⓒ学生生活全般に関する相談の窓口として、微力ながら皆さんのお役に立ちたいと考えています。多くのご利用をお待ちしています。

岩永 美喜子（イワナガ ミキコ）

Ⓐ総務企画課／職員
Ⓑ音楽鑑賞
Ⓒ「未来創造寄付金」の事務業務を務めさせていただくことになりました。微力ながら皆様のお力になれるよう努力してまいります。

鄭 美花（テイ ビカ）

Ⓐ学務政策課／職員
Ⓑ山歩き、旅行
Ⓒ『change before you have to』本学のグローバル化に貢献出来るよう力を注ぎますので、どうぞ宜しくお願いします

新「中期経営計画」を策定

—— 本学の再興とさらなる進化をめざして ——

新計画の期間は、2015(平成27)年度から、2019(平成31)年度までの5年間。
本学が重点的に取り組む基本方針として、つぎの5本の柱を明示。

1. 学生・生徒一人ひとりを尊重した学びをサポート。
2. 「理系女子」をはじめ、多様な人材を受け入れ、産業社会に貢献できる実践的人材を育成。
3. 社会に開かれ、外に向かって発信する大学。
4. 東長崎地域の「知」の拠点を形成し、アジアに目を向けた国際連携を推進。
5. 変革の時代に柔軟に対応できる経営基盤づくりを推進。

これらの基本方針に沿って、具体的なアクションプランを作成し、
実現に向け、法人・教職員全員が一丸となって取り組んでいくこととしました。

役員組織

《役 員》 任期：平成26年6月1日～平成28年5月31日

理事長	立石暁
常務理事	木下 健※、久保一雄、池上国広
理事	玉城保美、谷山紘太郎、片山仁志、坂井俊之、渡瀬一紀※、野瀬幹夫※、前田良治
監事	佐藤元治、草野恒史

※平成27年4月1日就任

《特別顧問・顧問》 任期：平成26年6月1日～平成28年5月31日

特別顧問	行徳威夫
顧問	中村康次

平成26年度(2014年度)法人の財務状況

貸借対照表 平成27年3月31日現在（単位：百万円）

資産の部	
科目	金額
固定資産	8,891
有形固定資産	8,043
その他の固定資産	848
流動資産	426
合計	9,317

負債の部 基本金の部及消費収支差額の部	
科目	金額
固定負債	1,526
流動負債	531
基本金	13,013
消費収支差額	△5,753
合計	9,317

資金収支計算書 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで （単位：百万円）

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒納付金収入	1,071	人件費支出	1,284
手数料収入	11	教育研究経費支出	419
寄付金収入	39	管理経費支出	215
補助金収入	395	借入金等利息支出	6
資産運用収入	13	借入金等返済支出	478
資産売却収入	2	施設関係支出	144
事業収入	182	設備関係支出	56
雑収入	164	資産運用支出	4
借入金等収入	605	その他の支出	303
前受金収入	264	資金支出調整勘定	△174
その他の収入	389	次年度繰越支払資金	202
資金収入調整勘定	△477		
前年度繰越支払資金	279		
収入の部合計	2,937	収入の部合計	2,937

消費収支計算書 平成26年4月1日から平成27年3月31日まで （単位：百万円）

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒納付金	1,071	人件費	1,259
手数料	11	教育研究経費	560
寄付金	41	管理経費	233
補助金	395	借入金等利息	6
資産運用収入	13	資産処分差額	10
事業収入	182	徴収不能引当金額	5
雑収入	164		
帰属収入合計	1,877		
基本金組入額	0		
消費収入の部合計	1,877	消費支出の部合計	2,073
		当年度消費支出超過額	196
		前年度繰越消費支出超過額	5,569
		基本金取崩額	12
		翌年度繰越消費支出超過額	5,753

（単位：百万円）

純資産額(資産－負債)	7,260